

勉強したいけれど困っている…悩んでいる…そんなあなたに

# 奈良女子大学には こんなサポートが あります

わたしは鹿奈(しかな)。  
大学生活の中で、体調や  
障がいなどのことで困った  
ことはありませんか？  
困っている友だちを見て  
何かできないだろうかと思った  
ことはありませんか？



奈良女子大学学生特別支援室

# こんなこと 感じていませんか？

黒板やプリントの字が見えにくいな。字をもうちょっと、大きくしてもらるように先生に頼んでもいいかなあ？

先生や友達の声が小さくて聞き取りにくいな。ちょっと声を大きく話してほしいんだけど。

友達はみんな元気がいいけど、私はときどき休憩をとらないと、授業中につらくなってしまう。どうすればいいのかな。

教室に行くのに、途中で階段や急なスロープがあって一人で行けない。いつも友達に頼むのも言いにくいことがあるし、どうすればいいのかな。



# こんなときは相談してください

## 例えば次のような対応ができるかもしれません

### コミュニケーションが苦手・大事なことを聞き逃す

- ・無理に仲間になることを意識する必要はありません。また、誰しもが一緒になくてはならないということはありません。
- ・授業中の重要事項の伝達は、文字にしたものを配布します。また、事前に、シラバスや掲示等で試験やレポートのことをお知らせします。

### 聞こえない・聞こえにくい

- ・授業中の音声を、文字にして伝える「ノートテイク」「パソコンテイク」という方法があります。また、ゼミなどの演習授業では、遠隔翻訳システムを活用し、同時に対話を行うことで、積極的に授業に参加できます。

### 見えない・見えにくい

- ・テキストの拡大や、事前の講義要旨配布などの他、座席の確保や対面朗読などの手立てが可能です。また、教室間の移動については、ボランティア・チューターを配置します。

### 移動が困難

- ・授業担当教員に、移動時間を考慮した配慮要請を行います。ボランティア・チューターの配置も可能です。また、必要なキャンパス内のバリアフリーを実施します。

### 授業時間中休憩が必要・授業に出たいのに行けない

- ・途中退出の可能性があることは、当初に担当の先生方にご理解いただき、休憩場所を確保します。また、重要な伝達事項は、文字にしたものを配布します。体調により、授業に出られないことが予想される場合も、事前に先生方に説明してご理解いただくことができます。できるかぎり、事前に欠席届を提出しておきましょう。

## 「どこに」「誰に」相談したらいいかわからない

- ・ 私たちはさまざまな悩みを抱えて、日々過ごしています。どこにいけばいいのか、誰に相談したらいいのか、迷ったときは気軽に相談してみてください。あなたがあなたらしく生き、自信をもって物事に立ち向かうお手伝いができるかもしれません。奈良女子大学には、以下のような相談窓口があります。

## 授業や大学生活で困っていること、不安なことがあれば

### ◇サポートルーム【E棟1階103号室】

オフィスアワーには、キャンパス・ソーシャルワーカーやコーディネーターが在室しています。

オフィスアワーは、掲示でご案内しますので、確認してください。

相談は、メールで予約いただくと確実です。

e-mail [needs@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:needs@cc.nara-wu.ac.jp)



## 学生生活に悩んだら・心身の健康相談は

### ◇学生相談室【大学会館3階】

0742-20-3925 e-mail [soudan@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:soudan@cc.nara-wu.ac.jp)

### ◇保健管理センター

0742-20-3551/3782

ホームページ、  
CAMPUS LIFE参照

## ハラスメントに関することは

### ◇ハラスメント相談(CAMPUS LIFE参照)

「ハラスメント相談箱」または相談員に直接

## 女性特有の健康相談は

### ◇ワークライフバランス支援相談室【G棟4階】

e-mail [wlb-counseling@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:wlb-counseling@cc.nara-wu.ac.jp)

顔や性格が一人一人違っているように、私たちが抱える悩みや問題も一人一人違います。一口に「障がい」といっても、その内容は多様です。奈良女子大学は、そんな誰もが心地よく過ごせるキャンパスを目指しています。

## 身体の機能障がい

障がいの程度に個人差があります。

支援のニーズも一人ひとり異なります。

コミュニケーションの方法も様々です。

周囲から理解されにくく、誤解を招いてしまうことがあります。



## 精神的な障がい

症状や程度に個人差があります。

コミュニケーションが苦手なこと、知的能力とは別の問題です。

遅刻や欠席のすべてが怠学ではありません。

## 性のあり方と多様な生き方

性のあり方(性自認・性的指向・身体的な性の特徴など)は多様です。人と違うことは、病気でも障がいでもありません。しかし、周囲の偏見のため、人知れず悩んでいる人が身近にいます。

友だちからカミングアウトされたときは、あなたを信頼している証拠です。勝手に他人に暴露すること(アウトティング)はぜっつたいにやめましょう。



## 困っている人・悩んでいる人のサポートをしたいけど、どうしたらいい？

どんなサポートが求められているの？

私にできることはなんだろう？初めてでも、できることがあるかなあ…



ぜひ「サポートルーム」にお尋ねください。

ボランティアは、随時募集をしています。

[needs@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:needs@cc.nara-wu.ac.jp)

- サポートルーム(障害学生支援室)は、障がいをもつ学生だけのものではありません。自分の身体的特徴や性的個性について不安や悩みがある人も相談に来てください。
- 相談内容は秘密にされますので、安心してください。また、相談者本人の承諾がない限り、サポートを行うメンバーにしか、内容は知らされません。
- 相談者とサポートチームが協議してサポート方法を決定します。大学として対応が難しいこともありますので、相談を重ねてよりよい方法を考えます。



## 相談方法とサポートを受ける方法

サポートルームをたずねる。あるいは、メールや先生を通じて相談する。

[needs@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:needs@cc.nara-wu.ac.jp)

カウンセリング  
希望だけでも  
相談できます

サポートについて相談し、申請書類を書く。

サポートの方法について、サポートチームを組んで話し合う。

サポート方法・内容を確認して、サポートを受ける。



周りの様子や状況にあわせてやり方を変えるのが苦手だし、どれから先に片付けるべきかきちんと決められない・・・みんなと一緒に実習ができるかしら。

授業やゼミで、みんなの前でうまく質疑応答ができない。ゼミ配属していいのかな？

たくさんの説明を一度に聞くと、理解できなくて、どうしたらいいかわからなくなってしまおう・・・どうしよう。



気分がとても落ち込むこともあるけど、すごくハイな気分になることもあって・・・

生理痛がひどくて、授業に出られない。でも、先生に言いにくいし。



朝起きられなくて、ときどき授業に遅れてしまう。怠け者と思われられないかな・・・

# キャンパス設備マップ



★A棟1階

▼N棟1階

★E棟1階

▼S棟1階

## 【凡例】

- 多目的トイレ設置箇所 .....★  
講堂1階、大学会館1階、学術情報センター1階、保健管理センター、第一体育館、E棟1階、G棟1階・2階、B・D棟奇数階、C・N・S棟各階  
コラボレーションセンター奇数階
- 男女共用トイレ A棟1階 .....★
- エレベータ設置箇所 .....●
- スロープ(自動ドア連結) .....◆
- フィッティングルーム .....▼  
A・N棟1階、B棟2階及び4階、C棟2～4階、D棟2階及び4階、S棟各階、コラボレーションセンター2階

- ①サポートルーム
- ②身障者用駐車スペース
- ③保健管理センター
- ④学生特別支援室(学務課)
- ⑤学生相談室/カウンセリングルーム  
【大学会館3階】
- ⑥ハラスメント相談箱設置箇所  
【大学会館1階エレベータ入口・2階入口】
- ⑦ワークライフバランス支援相談室【G棟4階】

奈良女子大学学生特別支援室(学務課)

連絡先 電話 0742-20-3232

E-mail [needs@cc.nara-wu.ac.jp](mailto:needs@cc.nara-wu.ac.jp)